

健康経営の推進方針

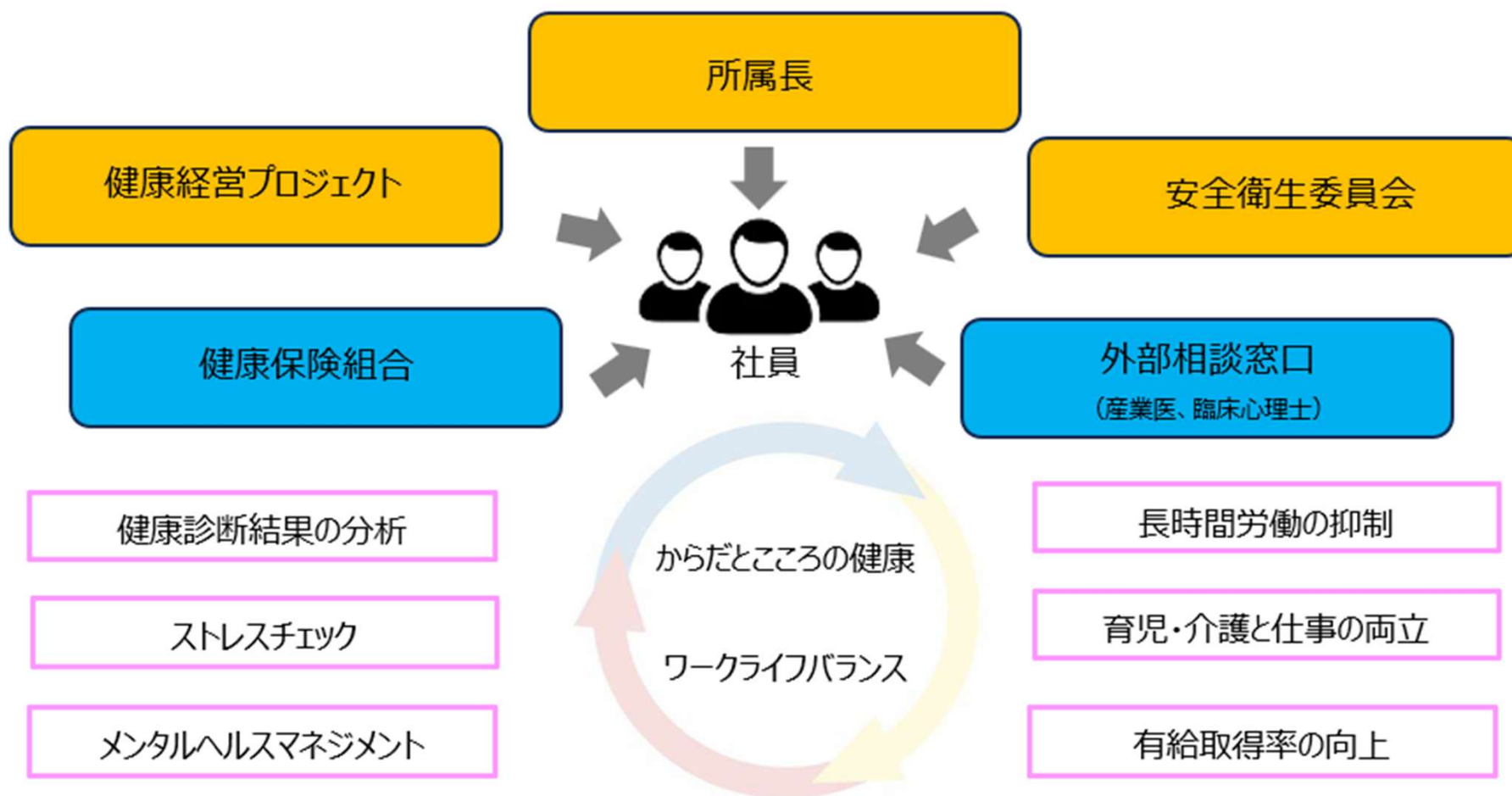
当社は「働く場の創造と提供」という経営理念のもと、「最高のサービス提供」を信念に掲げ、より広く、より長く社会・福祉に貢献することをめざしています。その実現のためには、従業員一人ひとりの健康と働きやすさの両立が不可欠であると考え、健康経営を企業価値向上の重要な柱として位置付けています。多様な働き方に寄り添いながら、心身ともに健やかに働ける環境づくりを推進し、企業としての持続可能な成長をめざします。

方針を実現するための達成目標

- 企業価値（ブランドイメージ）の向上
- 社員採用率および定着率の向上
- 生産性（業績）の向上
- 従業員の健康保持・増進施策の充実
- 多様な働き方への柔軟な対応と支援体制の強化



サポート体制



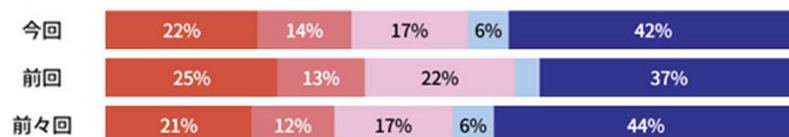
健康経営の取り組みに関する効果検証

自社の具体的な健康課題把握と効果検証を目的に、年に1度従業員へ健康習慣アンケートを実施しています。

2023年～2025年の経年評価

健康経営の取り組み当初からの課題であった食べ物・運動に関しても、各施策を継続し健康づくりを促すことで、従業員の意識や行動に改善傾向が見受けられる

飲み物



食べ物



運動



喫煙



心の健康



睡眠



適正飲酒



無関心期	関心期	準備期	行動期	維持期
6か月以内に健康づくりを始める意思なし	6か月以内に健康づくりを始めた	1か月以内に健康づくりを始めた	6か月以内に健康づくりを始めている	6か月以上前から健康づくりを始めている

主な取り組み項目

取り組み内容と結果	実施目的	投資額
インフルエンザ予防接種費用一部補助 開始 会社負担一人3千円	感染症予防と健康維持 従業員の欠勤リスク軽減	人件費等 約1,050千円 (人数により変動)
ウォーキングイベント実施 全従業員対象 (10月～11月開催)	運動習慣の促進と健康意識の向上、社内コミュニケーション活性化	景品費 約6千円 (上位3名にプレゼント贈呈)
健康増進アプリの利用勧奨 (8月) 女性のための健康相談、生活習慣病サポート相談サービスの紹介 (9月)	生活習慣病予防/ コミュニケーション向上	保険付帯 サービス利用
長時間疲労蓄積度チェックリスト運用 開始 (6月)	健康状態の把握、産業医からの専門的な助言による健康管理の促進、職場環境の改善	人件費等33,000円/一人30分 (個別面談希望の場合)

■ 2024年度の成果と効果検証

昨年はウォーキングに関して日常的に歩数を計測していない割合が67%だったのが、取り組みにより、39%となった。このことより従業員の健康意識が高まったことがわかり、1回30分以上の運動を習慣づけることにつながった。

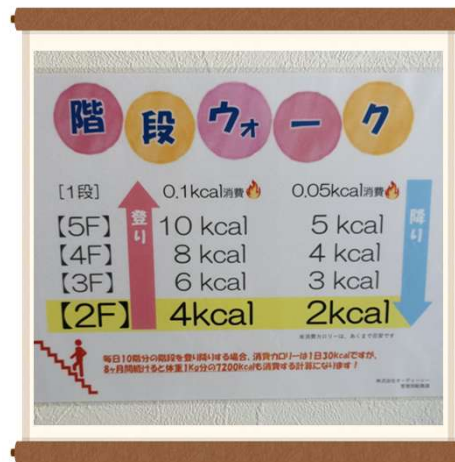
■ 2025年度の取り組み

喫煙習慣が昨年12%だったのが、17%と増加を受け、今年度より会社敷地内全面禁煙へ方針を変更。
感染症を予防して心身ともに健康な職場環境づくりの施策として予防接種費用一部補助制度の運用を開始。

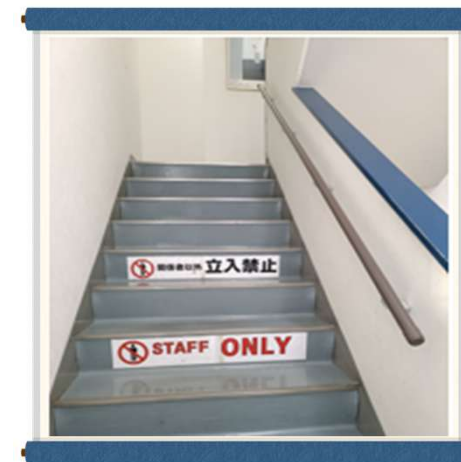
取り組みの一場面を紹介 2024年～2025年



血圧計の貸し出し



階段利用促進 階段ウォーク



全階段に手摺を設置



禁煙成功従業員の経験談紹介



有志メンバーで企画・フレッシュファームスタート(野菜栽培)



ウォーキングイベント

当社の健康推進の戦略マップ

健康投資効果

健康投資としての
具体的な取り組み

健康投資施策の取
組状況に関する指標

従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標

健康関連の最終的
な目標指標

健康経営で解決し
たい経営課題

インフルエンザ予防接種
費用一部負担

接種希望者数の増加

感染予防に対する意識
向上

インフルエンザによる欠勤
日数の減少

健康診断後の措置フォ
ローの徹底

再検査・フォロー実施率
向上

受診行動の定着とセル
フケア実践者の増加

生活習慣病リスク者の
割合減少

疲労蓄積度チェックリス
トの案内

負担度スコアによるリス
ク層の抽出と対応状況の
把握

セルフチェックによる体調
変化への気づきの促進

健康リスクの未然防止と
職場環境改善への活用

従業員の健康意識と
働きがいの向上

職場の活性化と定着
率の向上

人財の安定確保と組
織の持続的成長の
実現